

春－7 電車に乗って

1. 活動の目的

- ①吹田の公共交通機関について知り、それを利用して行動範囲を広げる。
- ②駅構内の表示や乗り物を利用する際のルールを理解し、安心して利用できるようにする。
- ③交通機関の便利なサービスを知り、楽しくお得に乗り物を利用する。

2. 準備するもの（☆は教材ファイルにあるもの）

- ☆吹田市街地図
- ☆駅のアナウンス資料
- ☆路線図
- ☆割引チケット（サンプル）

3. 活動の手順 留：留意点 参：参考 発：発展的活動

活動 1

路線図

- ・公共交通機関を利用しているか聞いてみる。国にいたときはどんな方法で移動していたかも聞いて、来日後との違いや共通点を話し合ってみる。
例：日本へ来てからはタクシーを使わなくなった。など
- ・学習者自身は電車に乗っているとき何をしているかも聞いてみる。
- ・日本独特のマナーやルールについて何か気づきがないか聞いてみる。また、時刻表通りの運行や整列乗車を例に日本と自国の乗車マナーの違いなども話してもらうとよい。
例：日本の電車の座席シートはやわらかくて、座り心地がいい。
待ち合わせに駅の改札が使われる など

活動 2

吹田市街地図
路線図

- ・近畿周辺の観光地へのアクセスを知る。吹田からのお出かけはどこへ行くにも便利なことを確認する。神戸、京都方面には JR と阪急線（阪神・京阪など）等、複数あり、行き先、切符の値段等で乗る電車を選ぶ場合もある。
- ・よく出かけている人には電車を利用して出かけた経験を話してもらう。お出かけ先でのエピソードなども話してもらうとよい。
- ・梅田からは複数のアクセスがあるため、万が一普段利用している電車が止まったとしても迂回ルートで帰宅することが可能であることについて話す。



吹田から各地への所要時間は以下の通り

JR 吹田→大阪 9 分 阪急吹田→梅田 17 分 地下鉄江坂→梅田 10 分
JR 吹田→京都 35 分 阪急吹田→京都河原町 58 分
JR 吹田→三ノ宮 45 分 阪急吹田→神戸三宮 52 分

活動3

- ・駅にある表示の意味やサービスについて話す。まず、絵を見れば分かるものについて、どんなものか説明してもらう。
- ・次に、漢字で書かれた表示の意味を確認しながら、意味が分かっていたか、自国にもあるかなど話してもらう。
- ・表示がわからなくて困ったことがないか、失敗したことがないかなど経験を話してもらうのもよい。

駅の表示の写真

- ・整列乗車がしやすいようにホームには乗車位置が示されている。
- ・鉄道各駅には駅番号制が導入されていて、文字が読めなくても分かりやすいよう工夫されている。江坂駅は M11（御堂筋の M 出発駅の 11）、山田駅 16/HK94（大阪モノレール/阪急）など。知らない学習者がいたら、情報提供する。

関連表現

特急・快速

{ 阪急：普通 準急 快速 快速急行 通勤特急 特急 快速特急 }
{ JR：普通 快速 新快速 }

アナウンス資料

- ・駅のアナウンスが聞き取れるか練習してみる。ここでは、4つのアナウンスを読み上げ、次にどう行動すべきかを答えてもらう。
①降車時のドアの案内 ②乗り場案内 ③事故による不通の案内
④ダイヤの乱れ
アナウンスと解答は資料を参照。

聴き取りがよくできる場合は、アナウンス①、②を続けて読んでもよい。

活動4

路線図

割引チケット

- ・吹田の交通アクセスの良さを利用して、お得にお出かけする方法を知る。
- ・通各社の割引サービスや格安チケットの情報などについて話す。

割引切符の情報は交通各社のホームページで調べることができる。